

# 高青嶺高だより

山口県立青嶺高等学校  
1202-1号  
平成24年2月24日

去る二月十四日〜十七日、私たち二年次生は、飛騨高山方面へ修学旅行に行ってきました。

一日目は、まず、新山口駅から新幹線で名古屋駅へ。その後、バスで岐阜県の白鳥高原ホテルに向かいました。長距離の移動で、みんな疲れきった様子でしたが、山口県では見たこともない壮大な雪景色に目を見張りました。

二日目は絶好のスキー日和。人生初のスキーに苦戦しましたが、だんだんと転ぶ回数も減り、

午後にはリフトに乗ることが出来ました。ドキドキしながら乗ったリフトから見た、山々の連なる風景や、スノーボードの人達の華麗なジャンプが、印象に残っています。



そして、最終日、朝八時にホテルを出発し、再び名古屋へ行き、約四時間の班別研修をしました。地下鉄に乗って名古屋城に行ったり、駅でお土産を買ったりして、みんなそれぞれ楽しく過ごしていました。帰りの新幹線では、疲れて寝ている人もいましたが、良い思い出となりました。

三日目の午前中は、引き続きスキー研修でした。ほとんどの人が、スキーやスノーボードに慣れ、上手に滑れるようになっていました。

午後から、飛騨の里に寄って有名な合掌造りを見学しました。その後、高山市内のホテルに行き、班別研修に移りました。昔ながらの建物が多く、伝統的な日本文化に触れることができました。



修学旅行の中でも特に、スキーをするのは初めてだったので不安でしたが、思った以上に楽しめました。天候にも恵まれ、病気や怪我もなく、とても充実した四日間でした。

(新聞部 二年次生 作成)